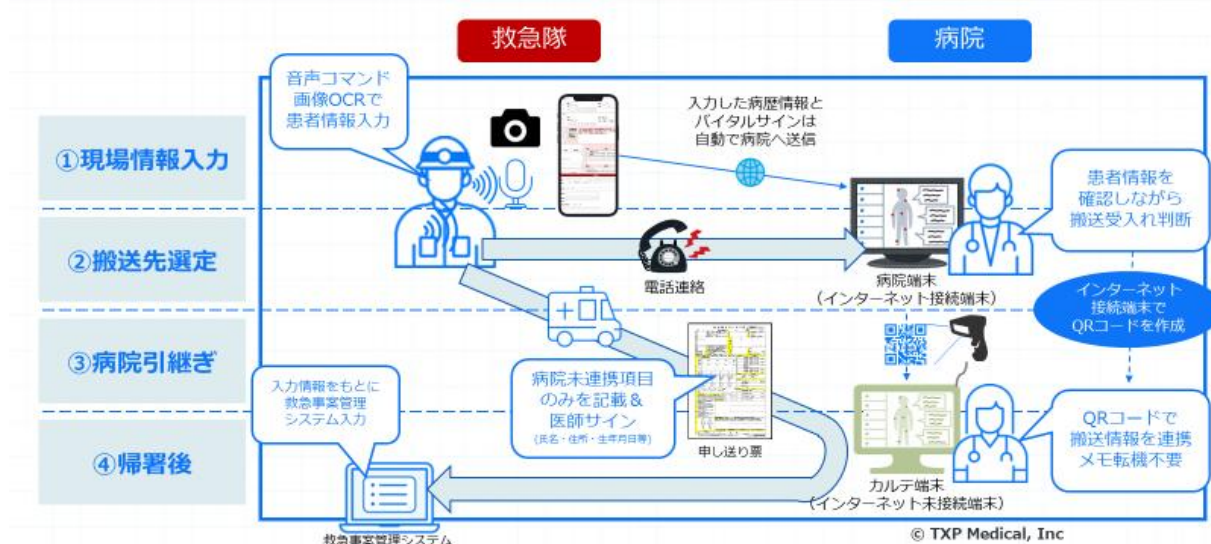


－ テクノロジーを活用し、助かる命を確実に助ける仕組みの構築へ －
鎌倉市×鎌倉市医師会×TXP Medical 株式会社
次世代救急医療体制の構築に向けた実証事業を実施します

鎌倉市（市長：松尾崇）、公益社団法人鎌倉市医師会（代表：山口泰様）及びTXP Medical 株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：園生智弘様）は、「次世代救急医療体制の構築に向けた実証事業の実施に関する協定」を締結します。

TXP Medical 株式会社が提供するシステムを活用し、救急隊と救急搬送先の病院とのマッチングを迅速に行い、搬送先選定時間の短縮により助かる命を確実に助けるための実証事業を実施します。

本実証事業のイメージ図と概要



- ・ 救急隊は、今まで救急搬送先決定のための患者情報を病院へ電話のみで説明していましたが、AI技術の活用により音声からデータ化した患者情報と、バイタルや患部の画像データを病院へ送信することが可能となります。
- ・ 病院側は、救急隊から送信されたデータをもとに、救急患者の症状を直ちに把握し、迅速に受け入れの可否を判断できるようになります。また、データは病院の電子カルテに反映することができます。
- ・ 仮に、1報目で受け入れが確定しなかった場合、救急隊は、2報目以降も1報目に作成したデータを活用し、そのまま送信することができます。

【実証事業期間】 令和3年8月中旬から令和4年3月31日（木）までを予定

【本件に関するお問い合わせ】

鎌倉市 警防救急課（課長 高橋） 電話 0467-23-3000（内線 8220）
 政策創造課（担当課長 貴田） 電話 0467-23-3000（内線 2791）